

2022年11月30日

株式会社経営共創基盤  
IGPI グループ会長 富山和彦

### 第3回私的整理法制検討分科会 意見書

この手続きについて、その利用しやすさや実効性を向上させることは重要です。そのため  
の工夫は前向きに検討すべきであり、その中でも本質的に私的自治領域で手続きを進める  
私的整理を本籍とする本制度趣旨に鑑みると、基本的にルールベースよりもプリンシプル  
ベースで、民間の利害関係者と手続実施者の自律的運用を中心に運営され、かつ進化してい  
く制度とすることは重要です。したがって詳細かつ具体的な定義や要件、細則的なものは実  
際の運用の中で判例法主義的に確立していく余地をできるだけ残すべき制度領域と考えま  
す。

我が国の経済全体の活性化のために企業や産業のスムーズな新陳代謝を促し、よって国  
民生活全般をより豊かにより便利にするという本制度の政策意図を実現すべく、使いやす  
く、柔軟な運用も可能で、百件百様の再生・再編型整理事案に対応できる制度設計、今後の  
運用の中で自律的に改良進化できるような制度設計を期待します。